

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法  
科目コード:130027

## 母性看護方法論演習 Practice:Maternity Nursing

担当教員	桶作 梢、米田昌代、原真佑子												
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。												
開講年次	3年次前期			単位数	1			授業形態	演習				
必修・選択	必修			時間数	30								
該当ディプロマポリシー	(1)		(2)		(3)	○	(4)	◎	(5)		(6)		
Keywords	マタニティサイクル、妊婦の看護、産婦の看護、褥婦の看護、新生児の看護、看護過程の展開、家族役割、母性看護技術												
学習目的・目標	【目的】 マタニティサイクルにある母子およびその家族の特徴と健康問題を査定し、妊婦・産婦・褥婦および新生児とその家族への看護の方法について理解できる。 【目標】 1. 妊娠・分娩・産褥期の女性、および胎児・新生児の特性を踏まえた看護を説明できる。 2. 妊娠、出産、産褥、新生児期における看護技術が実践できる。												
授業計画・内容													
回	内容												
1	ガイダンス ハイリスク妊婦のアセスメント												
2-3	妊婦の看護にかかわる技術/妊婦のアセスメント												
4-5	シミュレーション(妊婦)												
6-7	褥婦の看護にかかわる技術/褥婦のアセスメント												
8-9	シミュレーション(褥婦)												
10-11	新生児の看護にかかわる技術/新生児のアセスメント												
12	グリーフケア												
13	新生児の看護にかかわる技術/新生児のアセスメント												
14-15	シミュレーション(新生児)												
教科書	小林 康江他編:ナーシング・グラフィカ 母性看護学② 母性看護の実践(メディカ出版) 荒木 奈緒他編:ナーシング・グラフィカ 母性看護学③ 母性看護技術(メディカ出版)												
参考図書等	中込 さと子他編:ナーシング・グラフィカ 母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護(メディカ出版) 森 恵美他:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学2 母性看護学各論(医学書院) 太田 操:ウェルネスの視点に基づく 母性看護過程 第4版(医歯薬出版) 中村 幸代:根拠が分かる母性看護過程 事例で学ぶウェルネス志向型ケア計画(改訂第2版)(南江堂) 仁志田 博司:新生児学入門(医学書院) 荒木 勤:最新産科学 正常編(文光堂) 荒木 勤:最新産科学 異常編(文光堂) 井上 裕美他編:病気がみえるvol110 産科(MEDIC MEDIA) その他:適宜提示予定												
評価指標(評価方法・基準)	課題 70%、演習参加態度 30%												
関連科目	疾病障害論Ⅳ(母性)、母性看護学概論、母性看護方法論、母性看護学実習												
教員から学生へのメッセージ	演習を通して、家族や環境も含めて本来母子に備わっている力を上手く引き出すよりよい支援のあり方について積極的に学びましょう。												